

令和8年度 国際競争力の高いスノーリゾート形成計画 (地域名略称)

| | | | | | | | |
|-----------------------------------------------------------------------|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|-------------------|--|------------|--|
| 計画タイトル | | | | | | | |
| 計画策定者 | | | | | | | |
| 観光地域 づくり法人 (又は 協議会等) ※協議会等の 場合は、共同す るDMOを並記願 います | 名称 | | 所在地 | | | | |
| | 代表者 | | 担当者 連絡先 | 電話番号： メールアドレス： | | | |
| | DMO 登録状況 | ※該当するものを残す 地域連携DMO 地域DMO 地域連携DMO(候補) 地域DMO(候補) 未登録 | | | | | |
| | DMO登録 予定年度 | 令和 年度登録予定 登録予定なし | | | | | |
| 連携先 | | | | | | | |
| 地方公共団体 (都道府県) | 名称 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(留意事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 計画策定者については、住所は省略せず、全て記載すること。また、連絡先は、電話番号、メールアドレスの両方を記載すること。 * 協議会等の場合は、共同するDMOを並記して記載すること。 * 連携先となる地方公共団体(都道府県及び市区町村)、索道事業者、スキー場事業者、宿泊事業者、交通事業者、飲食・物販事業者は必ず記載すること。 * 「地域関係者」については、()内に事業者種別を記載すること。 * 「地域関係者」として複数の事業者からなる団体等を記載する場合は、その構成員がわかる資料を別途提出すること。 * 地域外にも連携事業者がいる場合、それら連携事業者についても記載すること。 * 計画書の冒頭(赤字部分)及びヘッダー(右上縦書き部分)に地域名の略称を記載すること。(4字以内) </div> | | | | | |
| | 代表者 | | | | | | |
| 地方公共団体 (市区町村) | 名称 | | | | | | |
| | 代表者 | | | | | | |
| 地域関係者 (〇〇事業者) | 名称 | | | | | 担当者 連絡先 | |
| | 代表者 | | | | | | |
| 地域関係者 (〇〇事業者) | 名称 | | 所在地 | | | | |
| | 代表者 | | 担当者 連絡先 | | | | |
| 地域関係者 (〇〇事業者) | 名称 | | 所在地 | | | | |
| | 代表者 | | 担当者 連絡先 | | | | |

| | | | | |
|------------------|-----|--|------------|--|
| 地域関係者 (〇〇事業者) | 名 称 | | 所在地 | |
| | 代表者 | | 担当者 連絡先 | |
| 地域関係者 (〇〇事業者) | 名 称 | | 所在地 | |
| | 代表者 | | 担当者 連絡先 | |
| 地域関係者 (〇〇事業者) | 名 称 | | 所在地 | |
| | 代表者 | | 担当者 連絡先 | |
| 地域関係者 (〇〇事業者) | 名 称 | | 所在地 | |
| | 代表者 | | 担当者 連絡先 | |
| 地域関係者 (〇〇事業者) | 名 称 | | 所在地 | |
| | 代表者 | | 担当者 連絡先 | |
| 地域関係者 (〇〇事業者) | 名 称 | | 所在地 | |
| | 代表者 | | 担当者 連絡先 | |
| 地域関係者 (〇〇事業者) | 名 称 | | 所在地 | |
| | 代表者 | | 担当者 連絡先 | |

※必ず改ページ

目次

* 提出前に目次のページ番号を更新してください。

「右クリック→フィールド更新→ページ番号だけを更新する」

| | |
|----------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 1 全体構想 | 6 |
| 1-1 国際競争力の高いスノーリゾート形成において目指す姿 | 6 |
| 1-2 目指す姿の実現に向けた取組方針 | 7 |
| 1-3 国際競争力の高いスノーリゾート形成に向けた推進体制 | 7 |
| 1-4 数値実績及び目標（KPI） | 8 |
| ① 各スキー場の来場者数（チケット販売日数ベース）及びそのインバウンド人数 | 8 |
| ② 索道輸送人員 | 8 |
| ③ 各スキー場における1人あたり消費額及びそのインバウンド消費額 | 8 |
| ④ 長期滞在者向けリフト券（3日以上のリフト券・シーズン券）販売枚数 | 8 |
| ⑤ 地域内の延べ宿泊者数及びそのインバウンド人数 | 8 |
| ⑥ 地域内における来訪者の満足度及びインバウンド来場者における満足度 | 8 |
| ⑦ 地域内における経済波及効果 | 9 |
| 2 現況・課題・今後の取組計画 | 10 |
| 2-1 地域のポテンシャル・地域経営（地域の一体化）について | 10 |
| ① 地域内のスノーリゾートの経営の安定化、合理化に向けた取組に関する実績/計画 | 10 |
| ② スノーリゾート経営のリスク（降雪量、火山、感染症等）の分析及びその対策 | 11 |
| ③ 今後予定されている投資に関する金融機関等の参画状況や地方公共団体の支援 | 11 |
| ④ 地域住民の満足度向上に向けた取組/実績 | 11 |
| 2-2 スキー場の魅力向上について | 12 |
| ① 各スキー場のコース数、総滑走距離、最長滑走距離、標高差並びにリフト・ゴンドラの本数及び築年数 | 12 |
| ② 各スキー場の経営状況 | 12 |
| ③ スキー以外のコンテンツ（飲食、日本ならではの体験・娯楽、国立公園や文化財と連携した取組、山上テラス、キッズパーク、スノーシュー等）の造成に関する実績/計画 | 13 |
| ④ スキー場内のレストハウス等の整備状況/計画 | 13 |
| ⑤ スキーレッスン・スキーガイドの充実、多言語化に向けた取組に関する実績/計画 | 13 |
| ⑥ ゲレンデ内の託児所や休憩施設など乳幼児連れに対応した取組や、雪以外でも楽しめる工夫をした取組等に関する実績/計画 | 14 |
| ⑦ レンタルサービスの充実に向けた取組に関する実績/計画 | 14 |
| ⑧ 各スキー場の過去3年間の営業開始日及び営業終了日（営業休止期間がある場合は明記） | 14 |
| ⑨ グリーンシーズンの誘客のための取組に関する実績/計画 | 15 |
| ⑩ 雪質（パウダースノー等）を活かした取組に関する実績/計画（バックカントリーに関する取組を含む） | 15 |
| ⑪ スキー場来場者の安全管理に関する実績/計画（バックカントリーに関する地域ルール策定等） | 15 |
| ⑫ 環境配慮に関する実績/計画 | 16 |
| ⑬ ①～⑫以外のスキー場への投資に関する実績/計画 | 16 |
| 2-3 ベースタウンの魅力向上について | 16 |
| ① 飲食店、小売店の整備状況/計画 | 16 |
| ② アフタースキーのコンテンツ造成（スキー以外のアクティビティ、周辺観光、地域との交流、ナイトタイムを楽しめる環境づくり等）に関する実績/計画、工夫されている点 | 17 |
| ③ 宿泊施設の整備状況（幅広い需要への対応、キャパシティ、スキーイン・スキーアウトできる施設等）/計画 | 17 |
| 2-4 受入環境整備について | 18 |
| ① 多言語対応の取組に関する実績/計画 | 18 |
| ② 地域全体で行う多言語での情報発信の取組に関する実績/計画 | 18 |
| ③ 無料Wi-Fi環境の整備状況/計画 | 18 |
| ④ キャッシュレス（クレジットカードを含む）決済環境の整備状況/計画 | 18 |
| ⑤ 公衆トイレ洋式化の状況/計画 | 19 |
| ⑥ 主要交通結節点からの二次交通及び地域内の二次交通の整備状況/計画 | 19 |
| 3 今後のスケジュール | 3-1 |
| 3-1 「2-1 地域のポテンシャル・地域経営について」の取組計画の実現に関するスケジュール | 3-1 |

| | | |
|-----|----------------------------------------------|-----|
| 3-2 | 「2-2 スキー場の魅力向上について」の取組計画の実現に関するスケジュール..... | 3-2 |
| 3-3 | 「2-3 ベースタウンの魅力向上について」の取組計画の実現に関するスケジュール..... | 3-3 |
| 3-4 | 「2-4 受入環境整備について」の取組計画の実現に関するスケジュール..... | 3-4 |
| 4 | 取組計画の概要..... | 4-1 |

【全般について】

- ・目次項目及び記載のポイントとして示している項目は、全て必須記載となります。
- ・ただし、関連する補助事業に過去年度採択されたことがある場合あるいは今年度応募する場合のみ記載する箇所もございますので、ご注意ください。(該当箇所：2-2①-②、2-2①-③、2-2⑧-②、2-2⑧-③、2-2⑫-②)
- ・適宜図解を行って記載してください。

1 全体構想

(記載のポイント)

【1章全般について】

国際競争力の高いスノーリゾートとして応募地域の目指す姿を示すにあたり、地域全体を俯瞰した現状分析と課題認識、取組の方針について、本章で簡潔に全体像が把握できるようにする。

1-1 国際競争力の高いスノーリゾート形成において目指す姿

(記載のポイント)

- ① 本事業に参画するスキー場及び、スキー場利用者等がもっぱら利用する宿泊施設・飲食施設・観光施設等の所在地である「ベースタウン」を一体として、本形成計画で対象とする「スノーリゾート」の範囲を設定し、その範囲をわかりやすく図示する。

留意点

- * 当該エリアにおけるスキー場とベースタウンの関係を記載する。
- * 当該エリアのスキー場を利用するインバウンドの行動パターンを具体的に想定し、形成計画の範囲を設定する（補助申請を希望するスキー場の集合ではなく、周遊できる交通手段があるか等の観光地域づくりの観点から設定すること）。

- ② 応募する「スノーリゾート」について、STP分析（※）等を行い、地域経営の観点から、誘客のための戦略を示す。

留意点

- * 国籍だけでなく嗜好によるセグメントや地域のポジショニングのほか、地域内における客層に応じたゾーニング明確化する。
- * 「スキー場」及び「ベースタウン」に関する定量的データ、定性的データをもとに、国内外の他のスノーリゾートと比較して差別化できる要素を明確化し、強みを生かせる独自のターゲットを設定する。
- * 形成計画の対象範囲にとらわれず、近隣交通拠点や観光地を含めたマーケティングのエリアを設定し、ターゲットの動線に合わせた広域的な視野での誘客戦略を示す。
- * スノーリゾートが属する自治体における、観光政策やスノーリゾート形成に関する位置づけや方針を記載する。
- * （※）STP分析については、「観光地域づくり法人（DMO）による観光地域マーケティングガイドブック」（https://www.mlit.go.jp/kankocho/page04_000171.html）p.47～56に分析方法を記載。

- ③ 「国際競争力の高いスノーリゾート」としての目指す姿（目安として3年後程度）を示す。

留意点

- * ②における地域分析の結果と「国際競争力の高いスノーリゾートに求められる要件（目指す姿）」をもとに、世界に対してどのような地域として認識されることを目指すのか、明快なコンセプトを示す。

1-2 目指す姿の実現に向けた取組方針

(記載のポイント)

1-1で設定した「目指す姿」の実現のための取組方針を示す。

留意点

- * 1-1②で設定した誘客戦略を実現するために現状で不足している点(課題設定)を明確化する。
- * 不足している点を補うための方針と必要な取組(目安として3年後程度)を明確化する。
- * 設定した取組を実施した結果、「国際競争力の高いスノーリゾートに求められる要件(目指す姿)」を満たすことをわかりやすく示す。

※ 1章で記載した「必要な取組」については、2章において具体的な取組計画(実施者・実施内容・実施時期・資金計画)を記載すること。

1-3 国際競争力の高いスノーリゾート形成に向けた推進体制

(記載のポイント)

① スノーリゾート形成にあたり、取組における合意形成や意思決定がどのように行われているかを記載する。

留意点

- * 「連携先」に記載した各主体の役割を明記する。
- * エリア戦略を定めるための意思決定機関やその方法を具体的に記載する。
- * 共通リフト券や、地域内の二次交通、一体的なプロモーションなど、地域内の関係者の連携と合意形成により実現させる・させた取組を記載する。

② DMOなど地域マネジメントを担う主体の組織体制を示し、継続的にスノーリゾート地域のマネジメントを実施するための方針を示す。

留意点

- * 継続的なデータ収集・分析、取組の効果検証に基づくマーケティングの実施計画について記載する。
- * 地域マネジメントを継続的に実施するための資金計画・人材計画について記載する。

③ 地域マネジメントを継続的に実施し、地域の経営力を高めていくための人材の確保・育成や安定した財源の確保に向けた取組を記載する。人材の確保にあたっては、専門家の招致や実務経験者の採用(兼業も含む)、地域おこし協力隊の活用などの外部人材の登用も考えられる。

④ ICTを活用した顧客データの取得等を行い、データを取り扱う人材の確保・育成と併せ、マーケティングに活用している取組を記載する。

1-4 数値実績及び目標（KPI）

（記載のポイント）

様式 1-2 に記載した定量データ（実績値）及び数値目標について、市場分析の結果等を踏まえた設定根拠と達成に向けた考え方を記載する。

留意点

- ＊ 「目指す姿」が実現した場合に達成されるべき重要目標達成指標（KGI）や、そのために必要な要因（KSF）を設定の上、短期的・継続的に検証可能で、他地域とも比較可能な定量データとして①～⑦のKPIを設定する。
- ＊ これまでに形成計画を提出したことがある地域においては、過年度の形成計画で設定したKPIの達成状況を検証し、達成・非達成の要因を分析した上で、新たな目標値を設定する。

① 各スキー場の来場者数（チケット販売日数ベース）及びそのインバウンド人数

② 索道輸送人員

③ 各スキー場における1人あたり消費額及びそのインバウンド消費額

④ 長期滞在者向けリフト券（3日以上のリフト券・シーズン券）販売枚数

（記載のポイント）

各スキー場単体のリフト券の他、エリア全体で設定する共通リフト券、シーズン券等も含めて販売枚数を記載する。重複した集計とならないように留意すること。

⑤ 地域内の延べ宿泊者数及びそのインバウンド人数

（記載のポイント）

別荘やリゾートマンションなどの宿泊客数についても記載する。

- ※ 地域内の延べ宿泊数及びインバウンド数に加え、平均宿泊日数等、長期滞在の状況を把握できるデータ収集をし、目標値を記載する。

⑥ 地域内における来訪者の満足度及びインバウンド来場者における満足度

（記載のポイント）

各スキー場単体ではなく、地域内における来訪者の満足度を記載する。満足度においては、調査の手法、場所、回答数等も記載し、重複した集計にならないように留意すること。

⑦ 地域内における経済波及効果

(記載のポイント)

地域内における経済波及効果を記載する。経済波及効果においては、データ収集の手法、範囲、対象時期等、分析における具体的な内容を記載すること。

※必ず改ページ

2 現況・課題・今後の取組計画

(記載のポイント)

- ① 形成計画の評価の視点として設定されている4項目(地域のポテンシャル・地域経営(地域の一体性) | スキー場の魅力向上 | ベースタウンの魅力向上 | 受入環境整備)について、それぞれの現状・課題・取組計画を具体的に示す。
- ② 様式1-2に記載した定量データについて、特に説明が必要な点を記載する。
- ③ 1章で記載した「必要な取組」について、より詳細に現状と課題を掘り下げた上で、目指す姿の達成に資するための具体的な取組計画(実施者・実施内容・実施時期・資金計画)を記載する。
- ④ 取組計画に記載した内容は、3章の「今後のスケジュール」、4章の「取組計画の概要」と整合を図るようにし、3, 4章で設定する各事業の番号を記載する。
- ⑤ 取組計画に記載した内容のうち、補助を申請する事業については「★」を記載し、わかりやすく示す。(審査にあたり検索に用いるため、その他の記載に「★」を用いないこと)

※ 本章の取組計画に記載の無い個別事業計画(様式4)は、採択の対象としない。

2-1 地域のポテンシャル・地域経営(地域の一体化)について

① 地域内のスノーリゾートの経営の安定化、合理化に向けた取組に関する実績/計画

(記載のポイント)

- ① スノーリゾート形成の取組が地域全体に波及効果をもたらし、観光地域づくりにつながる観点から、個別スキー場単位ではなく、関係者連携による取組を中心に記載する。
- ② 持続可能な地域経営にかかる取組(地域の担い手の労働環境の改善や雇用拡大等)について、具体的な取組を記載する。
- ③ エリア内で統一してICゲートを導入している状況及び共通リフト券の設定状況を記載する。
- ④ リフト券のエリア全体での戦略的な値上げや、ダイナミックプライシング、WEB予約販売の導入状況を記載する。
- ⑤ MaaS、SaaSなど、デジタル技術を活用して来訪者の利便性を向上したり、取得した顧客データに基づきサービスを改善する取組状況を記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

② スノーリゾート経営のリスク（降雪量、火山、感染症等）の分析及びその対策

（記載のポイント）

- ① 地域で取り組む具体的な経営のリスクの分析及びその対策を記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

③ 今後予定されている投資に関する金融機関等の参画状況や地方公共団体の支援

（記載のポイント）

- ① 市町村や都道府県におけるスノーリゾート形成に関する支援制度を記載する。
- ② 行政による社会資本整備等の計画を記載する。
- ③ REVIC や地域金融機関等による支援を記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

④ 地域住民の満足度向上に向けた取組/実績

（記載のポイント）

- ① 地域住民を対象にしたリフト価格の割引等の優遇制度の取組を記載する。
- ② 山岳コンテンツにおいて地域の伝統行事と連携等を検討し、地域文化・コミュニティを守るための取組を記載する。
- ③ 訪日外国人旅行者へのマナー啓発や騒音・渋滞対策等の取組を記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

2-2 スキー場の魅力向上について

① 各スキー場のコース数、総滑走距離、最長滑走距離、標高差並びにリフト・ゴンドラの本数及び築年数

(記載のポイント)

- ① 各スキー場のコース構成（難易度）やスケール等を踏まえ、スノーリゾートの「目指す姿」を受けたスキー場別の誘客の考え方を記載する。
- ② 索道施設（ゴンドラ・リフト）の撤去・新設を申請する場合は、リフト・ゴンドラの統廃合や掛け替え、新設の計画が、どのようにスキー場の魅力（利便性・快適性・娯楽性）向上に貢献するかを含めて記載する。
- ③ 索道施設（ゴンドラ・リフト）の撤去に伴ってゲレンデのコース造成が必要となる部分が生じ、造成に要する経費を申請する場合は、申請内容を記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

② 各スキー場の経営状況

(記載のポイント)

- ① 各スキー場の所有者及び経営者をわかりやすく示す。
- ② 売上や利益額の推移、施設の老朽化の状況等を踏まえ、今後必要な投資額やキャッシュフローの改善に向けた方針を示す。
- ③ 索道以外の事業（飲食・宿泊・レンタル・スクール・コンテンツなど）への参画等による経営改善を記載する。
- ④ 各スキー場において、今後の経営合理化を目指したマスタープランを作成し、計画的に施設整備が進めているか記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

- ③ スキー以外のコンテンツ（飲食、日本ならではの体験・娯楽、国立公園や文化財と連携した取組、山上テラス、キッズパーク、スノーシュー等）の造成に関する実績/計画

（記載のポイント）

- ① 設定したターゲットに応じて、提供できるコンテンツ及びその充実に向けた考え方を記載する。
- ② コンテンツを活かした具体的なスキー場での過ごし方のイメージや、来訪者への情報提供の状況（ニーズに応じて実際にそれらのコンテンツを選択し、体験できるシステムが整っているか）についても記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

- ④ スキー場内のレストハウス等の整備状況/計画

（記載のポイント）

- ① レストハウスの整備にあたり、スノーリゾートの拠点として担う役割を記載する。（飲食、休憩だけでなく、買い物、娯楽を含めた滞在機能や、コンテンツの受付、情報発信機能など）
- ② レストハウス等において、ニーズに応じた多様な食を提供するための取組を記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

- ⑤ スキーレッスン・スキーガイドの充実、多言語化に向けた取組に関する実績/計画

（記載のポイント）

- ① インバウンドに対応できる人材確保のための具体的な取組・方針を記載する。
- ② スキーレッスン・スキーガイドに関するインバウンド受入実績を記載する。
- ③ バックカントリーのツアーガイドや、スキーと併せて食事やアフタースキーも対応可能なスキーガイドなどで、インバウンドに対応できる体制や旅行商品の造成例を記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

- ⑥ ゲレンデ内の託児所や休憩施設など乳幼児連れに対応した取組や、雪以外でも楽しめる工夫をした取組等に関する実績/計画

（記載のポイント）

- ① ファミリーでの来訪者が安心して利用し、楽しむことができるための取組（スノーエスカレーターを含む。）や、悪天候時に楽しめる取組を記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

- ⑦ レンタルサービスの充実に向けた取組に関する実績/計画

（記載のポイント）

- ① レンタルサービスの充実に向けた取組について、記載する。
② ニーズに応じて最新モデルやブランド品、上級者向けのレンタル等への対応を記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

- ⑧ 各スキー場の過去3年間の営業開始日及び営業終了日（営業休止期間がある場合は明記）

（記載のポイント）

- ① 各スキー場の過去3年間の営業開始日及び営業終了日について、記載する。
② 新たに降雪機を導入する必要がある場合は、コースの利用状況等に応じた配置の合理化等を検討した上で、優先順位を明確化し、計画的な導入の考え方を記載する。
③ これまでの補助事業で降雪機・造雪機を導入した場合には、それが営業日数にどのような効果を及ぼしているかを記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

⑨ グリーンシーズンの誘客のための取組に関する実績/計画

（記載のポイント）

- ① 設定したターゲットに応じて、提供できるコンテンツ及びその充実に向けた考え方を記載する。
- ② コンテンツを活かした具体的な過ごし方のイメージや、来訪者への情報提供の状況（ニーズに応じて実際にそれらのコンテンツを選択し、体験できるシステムが整っているか）についても記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

⑩ 雪質（パウダースノー等）を活かした取組に関する実績/計画（バックカントリーに関する取組を含む）

（記載のポイント）

- ① ゲレンデでの取組について、索道事業者以外の取組も含めて記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

⑪ スキー場来場者の安全管理に関する実績/計画（バックカントリーに関する地域ルールの策定等）

（記載のポイント）

- ① ゲレンデ内外における安全管理に関する考え方や事故発生時の救急搬送体制を記載する。
- ② 多言語でバックカントリールールに関する情報提供（WEB、スキー場内、ベースタウンの施設等）を行っている状況を記載する。
- ③ 形成計画の応募地域全体で、ルール設定や地域の状況に応じた安全対策を行い、バックカントリーを含めた利用者への周知について記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

⑫ 環境配慮に関する実績/計画

(記載のポイント)

- ① 自然環境の保全や温暖化対策など SDGsの取組 を記載する。
- ② 高機能な降雪機・造雪機の導入を申請する場合は、環境配慮の観点から従来より優れている点を可能な範囲で記載する（例：二酸化炭素の排出量削減等）。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

⑬ ①～⑫以外のスキー場への投資に関する実績/計画

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

2-3 ベースタウンの魅力向上について

① 飲食店、小売店の整備状況/計画

(記載のポイント)

- ① 飲食店、小売店の整備状況/計画等 を記載する。
- ② 旅行者の滞在の長期化、通年化に資する泊食分離や食事の選択肢の多様性の確保 に対応するため、地域内の飲食店の現在の特性を分析した上で、ニーズを踏まえた今後の店舗誘致等の戦略を記載する。
- ③ 地元産の商品が調達 できる、新たな雇用 を生んでいるなど、地域への波及効果が大きい取組を記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

- ② アフタースキーのコンテンツ造成（スキー以外のアクティビティ、周辺観光、地域との交流、ナイトタイムを楽しめる環境づくり等）に関する実績/計画、工夫されている点

（記載のポイント）

- ① 設定したターゲットに応じて、提供できるコンテンツ及びその充実に向けた考え方を記載する。
- ② コンテンツを活かした具体的な過ごし方のイメージや、来訪者への情報提供の状況（ニーズに応じて実際にそれらのコンテンツを選択し、体験できるシステムが整っているか）について記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

- ③ 宿泊施設の整備状況（幅広い需要への対応、キャパシティ、スキーイン・スキーアウトできる施設等）/計画

（記載のポイント）

- ① リゾートホテル、ペンション、旅館、民宿、コンドミニアムなど、地域内の宿泊施設の現在の特性を分析した上で、ニーズを踏まえた今後の開発計画及び誘客の考え方を記載する。
- ② 客単価5万円/泊を超えるような、高付加価値旅行者層をターゲットとした宿泊施設や、スキーイン・スキーアウトできる宿泊施設、スキー客を想定したドライエリア、ワックスルーム等のスキーヤー向け設備を新たに導入した宿泊施設を記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

2-4 受入環境整備について

(記載のポイント)

- ① スキー場及びベースタウンそれぞれにおけるインバウンドを受け入れるための基本的な環境整備について記載する。

① 多言語対応の取組に関する実績/計画

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

② 地域全体で行う多言語での情報発信の取組に関する実績/計画

(記載のポイント)

- ① インバウンド向け口コミ・SNS投稿促進のための取組内容を記載する。
- ② リフト運行情報やゲレンデの混雑、二次交通の混雑・運行情報などのリアルタイム情報の提供について記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

③ 無料Wi-Fi環境の整備状況/計画

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

④ キャッシュレス（クレジットカードを含む）決済環境の整備状況/計画

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

⑤ 公衆トイレ洋式化の状況/計画

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

⑥ 主要交通結節点からの二次交通及び地域内の二次交通の整備状況/計画

(記載のポイント)

- ① インバウンドの移動パターンに対応した二次交通整備の考え方を記載する。
- ② 国際空港からスノーリゾートまでの基本的な交通手段を記載した上で、利便性確保のボトルネックになっている箇所や改善に向けた考え方や取組を記載する。
- ③ スキー場間を周遊する二次交通（シャトルバスなど）を記載する。

【現状】

【課題分析】

【取組計画】

※必ず改ページ

3 今後のスケジュール

3-1 「2-1 地域のポテンシャル・地域経営について」の取組計画の実現に関するスケジュール

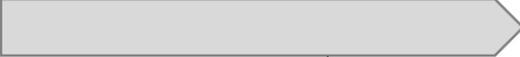
| No. | 事業名 | 実施主体 | 取組の具体的内容 | スケジュール | | | | |
|-----|-----|------|----------|---------------|---------------|---------------|---------------|------------------|
| | | | | 令和6年度(2024年度) | 令和7年度(2025年度) | 令和8年度(2026年度) | 令和9年度(2027年度) | 令和10年度~(2028年度~) |
| 1-1 | | | | | | | | |
| 1-2 | | | | | | | | |
| 1-3 | | | | | | | | |
| 1-4 | | | | | | | | |

※必ず改ページ

(記載のポイント)

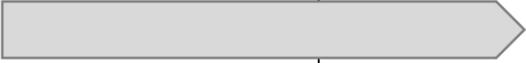
- * 国際競争力の高いスノーリゾートを実現するために、いつまでに何をするのか具体的に示すこと。
- * 目安として3年程度とするが、令和10年度以降にも計画が及ぶ場合は、その計画、取組についても示すこと。
- * 「4 取組計画の概要」の記載と整合をとるとともに、2章の該当する箇所に事業のNo. を記載すること。
- * 必要に応じて行を追加すること。
- * **補助金による支援を申請するものについては、赤字で記載すること。**

3-2 「2-2 スキー場の魅力向上について」の取組計画の実現に関するスケジュール

| No. | 事業名 | 実施主体 | 取組の具体的内容 | スケジュール | | | | |
|-----|-----|------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------|----------------|-------------------|
| | | | | 令和6年度 (2024年度) | 令和7年度 (2025年度) | 令和8年度 (2026年度) | 令和9年度 (2027年度) | 令和10年度～ (2028年度～) |
| 2-1 | | | |  |  | | | |
| | | | | |  | | | |
| | | | | |  | | | |
| 2-2 | | | | |  | | | |
| 2-3 | | | | | | | | |
| 2-4 | | | | | | | | |

※必ず改ページ

3-3 「2-3 ベースタウンの魅力向上について」の取組計画の実現に関するスケジュール

| No. | 事業名 | 実施主体 | 取組の具体的内容 | スケジュール | | | | |
|-----|-----|------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------|---------------|------------------|
| | | | | 令和6年度(2024年度) | 令和7年度(2025年度) | 令和8年度(2026年度) | 令和9年度(2027年度) | 令和10年度~(2028年度~) |
| 3-1 | | | |  |  | | | |
| | | | | |  | | | |
| | | | | |  | | | |
| 3-2 | | | | |  | | | |
| 3-3 | | | | | | | | |
| 3-4 | | | | | | | | |

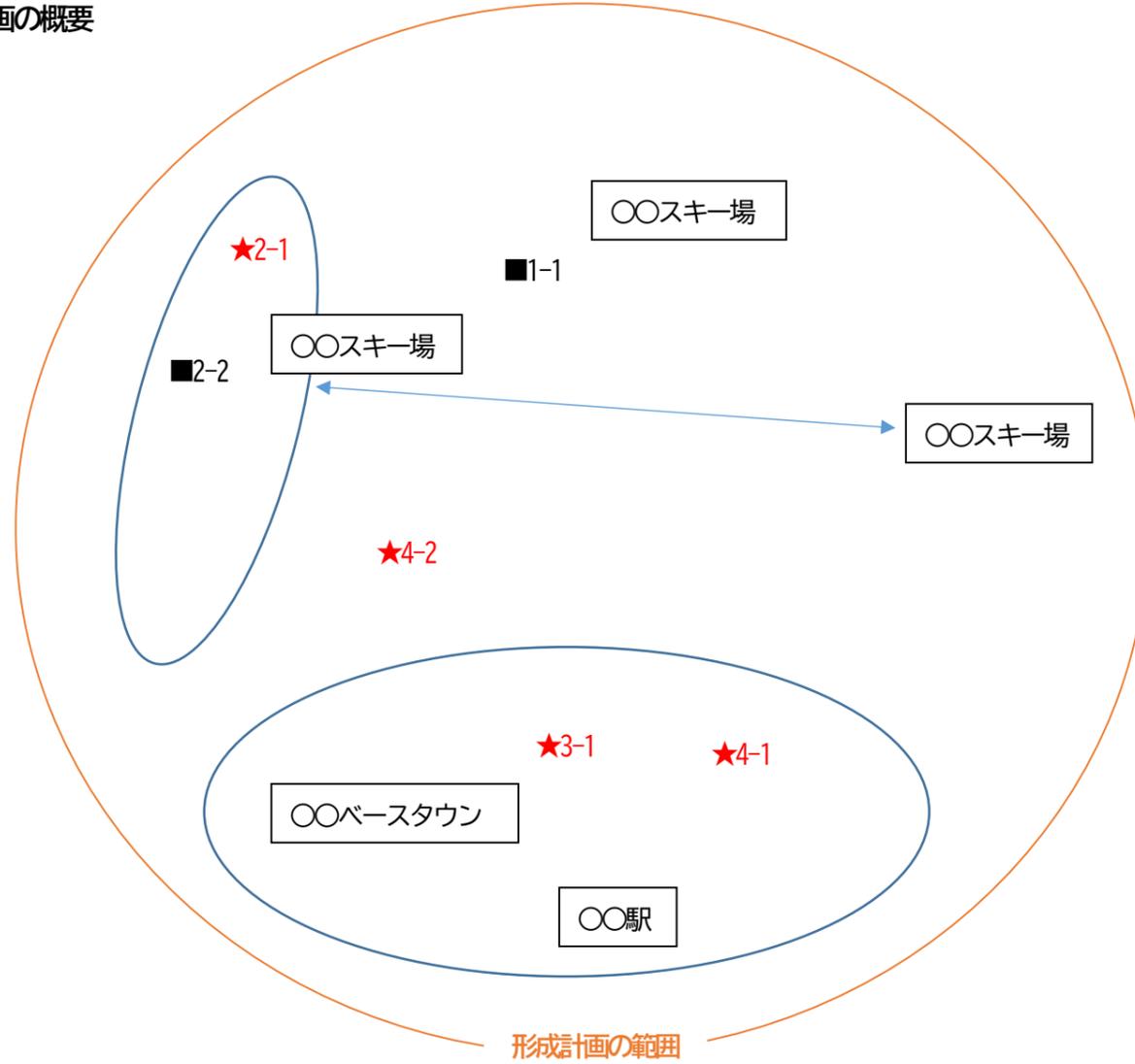
※必ず改ページ

3-4 「2-4 受入環境整備について」の取組計画の実現に関するスケジュール

| No. | 事業名 | 実施主体 | 取組の具体的内容 | スケジュール | | | | |
|-----|-----|------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------|---------------|------------------|
| | | | | 令和6年度(2024年度) | 令和7年度(2025年度) | 令和8年度(2026年度) | 令和9年度(2027年度) | 令和10年度~(2028年度~) |
| 4-1 | | | |  |  | | | |
| | | | | |  | | | |
| | | | | |  | | | |
| 4-2 | | | | |  | | | |
| 4-3 | | | | | | | | |
| 4-4 | | | | | | | | |

※必ず改ページ

4 取組計画の概要



- 1-1 域内スキー場の経営統合に向けた検討
- ★2-1 〇〇スキー場老朽化リフト撤去工事
- 2-2 雪崩対策工事
- ★3-1 〇〇コンテンツ造成事業
- ★4-1 宿泊施設におけるキャッシュレス端末導入事業
- ★4-2 スノーシャトル導入実証事業
- ...

(記載のポイント)

- * 形成計画に記載した取組計画について、どこで何を実施するのか、地図等を用いて明記する。
- * 「3 今後のスケジュール」の記載と整合をとるとともに、2章の該当する箇所に事業のNo. を記載すること。
- * 補助金による支援を申請するものについては、位置図及び一覧に「★」で示すとともに、赤字で記載すること。